

令和6年度 学校評価のまとめ【保護者】

1. 回答数（回答率）

1年	2年	3年	全体
16/28 (57.1%)	25/29 (86.2%)	20/29 (69.0%)	61/86 (70.9%)

2. 評価（4件法：表上部の数字は評価点数）

4	3	2	1
■ よく当てはまる	■ やや当てはまる	■ あまり当てはまらない	■ 全く当てはまらない

3. 各評価項目の回答結果

(1) 教育活動

	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
1	学校は教育目標や教育方針に沿って教育活動を行っている。	3.61 (4)					
2	学校は特色のある学校づくりをしている。	3.57 (4)					
3	学校は保護者に学校の様子をよく知らせている。	3.48 (4)					
4	教師は障害特性に応じた専門性や指導力を身につけている。	3.38 (4)					
5	どのような内容をどのように学ぶかの説明がなされている。	3.43 (4)					
6	授業は生徒に応じた、分かりやすい工夫がされている。	3.41 (3)					
7	授業では教科書以外の教材や ICT 機器などが活用されている。	3.48 (4)					
8	生徒は学校生活全般において適切に評価されている。	3.38 (3)					
9	学校は社会生活に必要なマナーやルールを適切に指導している。	3.61 (4)					
10	学校は進路に関する情報を提供している。	3.56 (4)					
11	教師は必要なときに相談に乗ってくれる。	3.62 (4)					
12	学校の雰囲気はよく、生徒は意欲的に生活している。	3.51 (4)					
13	学校は生徒の健康状態についての情報を伝えてくれる。	3.57 (4)					
14	学校では事故や災害対策の指導がなされている。	3.36 (3)					
15	学校は部活動が盛んである。	3.59 (4)					

(2) 教育環境

	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
16	学校はよく清掃されている。	3.74 (4)					
17	教育に必要な施設・設備が整っている。	3.43 (3)					
18	学校は生徒の安全に十分配慮している。	3.56 (4)					

(3) 開かれた学校

	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
19	保護者が学校に行きやすいように、学校参観や学校行事等の機会を設けている。	3.72 (4)					
20	生徒は地域での学習の機会がある。	3.59 (4)					
21	学校は外部の方を招いた教育活動を行っている(講話、コンサート、演劇等)。	3.44 (4)					
22	外部の人たちが学校の施設等を利用しやすく、また、相談に来校しやすい。	3.25 (3)					

4. 評価結果の分析

(1) 高評価の項目

	具体的評価項目	平均値	中央値	「よく当てはまる」の割合	標準偏差
16	学校はよく清掃されている。	3.74	4	77.0%	0.51
19	保護者が学校に行きやすいように、学校参観や学校行事等の機会を設けている。	3.72	4	75.4%	0.52
11	教師は必要ときに相談に乗ってくれる。	3.62	4	72.1%	0.68

○ 学校はよく清掃されている。

清掃の徹底は学校の基盤整備として重要であり、環境が整っていることで、生徒や保護者に良い印象を与え、安心感を提供できる。清掃に関しては、WSG業務による側面も評価されていると考える。

○ 保護者が学校に行きやすいように、学校参観や学校行事等の機会を設けている。

保護者との交流機会の多さが評価されている。学校行事の計画や実施が円滑であることが、保護者にとって関与しやすい環境を生み出していると推測される。この姿勢が信頼関係を築いている要因と考える。

○ 教師は必要ときに相談に乗ってくれる。

教師の対応力や柔軟性が高い評価を受けている。生徒や保護者が安心して相談できる体制は、教育効果の向上にも直結する。日頃のコミュニケーションの積み重ねが信頼を築いていると思われる。

(2) 改善が必要な項目

	具体的評価項目	平均値	中央値	「よく当てはまる」の割合	標準偏差
22	外部の人たちが学校の施設等を利用しやすく、また、相談に来校しやすい。	3.25	3	37.7%	0.69
14	学校では事故や災害対策の指導がなされている。	3.36	3	45.9%	0.65
8	生徒は学校生活全般において適切に評価されている。	3.38	3	49.2%	0.73

○ 外部の人たちが学校の施設等を利用しやすく、また、相談に来校しやすい。

施設等の外部者の利用は比較的多く、来校相談も積極的に行っているが、当該状況の不透明さが評価に影響している可能性がある。当該状況の周知を図ることで、評価向上の余地があると考ええる。

○ 学校では事故や災害対策の指導がなされている。

安全指導に関する評価が低いのは、具体的な取り組みが保護者に十分に伝わっていないためと考える。災害対策訓練や安全教育の内容を伝える仕組みを工夫することで、評価改善につなげたい。

○ 生徒は学校生活全般において適切に評価されている。

生徒評価の公平性や透明性が課題として推測される。必要に応じて、評価基準についての説明やフィードバックの充実を行い、納得感を向上できるようにしたい。

(3) 総合的な考察

標準偏差の平均値は 0.66 であり、全体的に評価のばらつきは中程度であると言える。高評価の項目の標準偏差は全体平均より小さく、意見が一致していることを示している。また、改善が必要な項目の標準偏差は全体平均に近く、意見のばらつきが目立つわけではないものの、若干の意見の分散が見られる。全体的に大きなばらつきはないが、項目によって回答の一致度に差があるため、個別のフィードバックをさらに深掘りすることで、改善の余地を特定できると思われる。

評価の高い項目は、具体的かつ目に見える取組が結果として反映されていると思われる。また、改善が必要な項目では、透明性や情報周知の不十分さが課題となっている。これについては、透明性を高めたり、当該情報の周知を図ったりしながら、評価の改善につなげていきたい。

5. 過年度との比較【参考】

(1) 教育活動

	具体的評価項目	回答結果(割合)					
		0%	25%	50%	75%	100%	
1	学校は教育目標や教育方針に沿って教育活動を行っている。	R4					
		R5					
		R6					
2	学校は特色のある学校づくりをしている。	R4					
		R5					
		R6					
3	学校は保護者に学校の様子をよく知らせている。	R4					
		R5					
		R6					
4	教師は障害特性に応じた専門性や指導力を身につけている。	R4					
		R5					
		R6					

	具体的評価項目	回答結果(割合)					
		0%	25%	50%	75%	100%	
5	どのような内容をどのように学ぶかの説明がなされている。	R4					
		R5					
		R6					
6	授業は生徒に応じた、分かりやすい工夫がされている。	R4					
		R5					
		R6					
7	授業では教科書以外の教材や ICT 機器などが活用されている。	R4					
		R5					
		R6					
8	生徒は学校生活全般において適切に評価されている。	R4					
		R5					
		R6					
9	学校は社会生活に必要なマナーやルールを適切に指導している。	R4					
		R5					
		R6					
10	学校は進路に関する情報を提供している。	R4					
		R5					
		R6					
11	教師は必要なときに相談に乗ってくれる。	R4					
		R5					
		R6					
12	学校の雰囲気はよく、生徒は意欲的に生活している。	R4					
		R5					
		R6					
13	学校は生徒の健康状態についての情報を伝えてくれる。	R4					
		R5					
		R6					
14	学校では事故や災害対策の指導がなされている。	R4					
		R5					
		R6					
15	学校は部活動が盛んである。	R4					
		R5					
		R6					

(2) 教育環境

	具体的評価項目	回答結果(割合)					
		0%	25%	50%	75%	100%	
16	学校はよく清掃されている。	R4					
		R5					
		R6					
17	教育に必要な施設・設備が整っている。	R4					
		R5					
		R6					

	具体的評価項目	回答結果(割合)				
		0%	25%	50%	75%	100%
18	学校は生徒の安全に十分配慮している。	R4				
		R5				
		R6				

(3) 開かれた学校

	具体的評価項目	回答結果(割合)				
		0%	25%	50%	75%	100%
19	保護者が学校に行きやすいように、学校参観や学校行事等の機会を設けている。	R4				
		R5				
		R6				
20	生徒は地域での学習の機会がある。	R4				
		R5				
		R6				
21	学校は外部の方を招いた教育活動を行っている(講話、コンサート、演劇等)。	R4				
		R5				
		R6				
22	外部の人たちが学校の施設等を利用しやすく、また、相談に来校しやすい。	R4				
		R5				
		R6				